

防衛省職員（英語教官）募集案内

航空自衛隊では、次のとおり防衛省職員（英語教官）を募集しています。

1 勤務先、採用予定数、職務内容等

勤務先（※1）	採用予定数	職務内容（※2）
第5術科学校 （愛知県小牧市）	若干名	航空自衛隊の自衛官等に対する英語教育

※1 採用された勤務先での勤務を基本としますが、当人の能力拡大（キャリアアップ）等のために、組織要請により転居を伴う転勤を命ぜられる場合があります。

※2 航空自衛隊の英語教育は、原則として、教育を受ける自衛官等の英語能力等に応じてクラス分けされています。採用後は、航空自衛隊の英語教官として必要な知識や技能を習得する研修を受けた後、採用者の能力や適性等に応じて、担当するクラス等が決定されます。

2 受験資格

- (1) 大学卒業後、民間企業、官公庁、国際機関等における正社員・正職員又はそれに準ずる職務経験が令和7年4月1日時点で通算9年（高卒の場合は13年）以上となる者
- (2) 次のいずれかに該当する者は、この試験を受験できません。
 - ① 日本の国籍を有しない者
 - ② 自衛隊法第38条第1項の規定により防衛省職員となることができない者
 - ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることができなくなるまでの者
 - イ 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ウ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
 - ③ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）
 - ④ 自衛隊法第44条の6（自衛官以外の隊員の定年及び定年による退職の特例）に該当する者（この選考採用による官職では、令和7年度中に62歳に達する者）

3 求める人材のイメージ

※ 以下のいずれかに該当していなければならない、というものではありません。

- ・ 英語の教師（教官）として英語教育に携わる熱意や意欲を有する者
- ・ 国家公務員（防衛省職員）としての自覚をもって行動できる者
- ・ 職務遂行上必要となる英語能力と、適切なコミュニケーション能力を有する者
- ・ 採用後の研修や職務経験を通じ、知識や能力の向上が見込まれる者

4 試験種目、試験内容等

試験区分	試験種目	試験内容
第1次試験	書類選考	受験申込書類による経歴評価
第2次試験	小論文試験	英語による記述式試験（500words程度：1時間）
	口述試験	人柄、対人能力等についての個別面接 （1人20分程度、質疑応答の一部は英語で実施）
	身体検査	一般的内科系検査（胸部エックス線撮影を含む）

※ 本試験は、安全保障に関する知識を問う試験ではありません。

5 第2次試験地及び試験日

試験地	試験地所在地	試験日
航空自衛隊 小牧基地	愛知県小牧市春日寺1-1	令和7年1月22日（水）

※ 第2次試験日については、第1次試験合格者に連絡します。

6 受験手続

(1) 提出書類

① 防衛省職員（英語教官）選考採用試験 受験申込書×1

必要事項を記入し、写真（申込前6か月以内撮影、脱帽、正面向き、上半身のもので、本人と確認できるもの。）を貼ってください。

② 受験票用写真×1

受験申込書に貼ったものと同じものを同封してください。

③ 英語に関する資格・免許や英語能力を証明する書類の写し（保有者のみ）

英語に関する資格・免許等を保有している方や、TOEICやTOEFLのスコア、実用英語技能検定（英検）の級等を保有している方は、証明書類の写しを同封してください。

④ 返信用封筒（長形3号）×1

あて先を明記し、110円切手を貼ったものを同封してください。

※ 提出された書類は試験関係にのみ使用し、使用後は責任をもって破棄いたします。（可否の別に関わらず返却いたしません。）

(2) 受付期間

令和6年11月18日（月）～ 12月13日（金）（郵送の場合、12月13日（金）必着）

※ 申込者多数の場合、受付期間中であっても受付を締め切ることがあります。

(3) 受験申込書請求先及び提出先

申込書請求先・提出先	電話番号
〒485-0025 愛知県小牧市春日寺1-1 航空自衛隊 第1輸送航空隊司令部 人事部人事班	0568-76-2191 (内線 4024)

※ 電話での請求や持参による提出は、平日の午前8時15分から午後5時までの間のみ受け付けます。

(4) 試験に関する問い合わせ先

問い合わせ先	電話番号
航空自衛隊 第5術科学学校 総務課人事班	0568-76-2191 (内線 4512)

※ 電話での問い合わせは、平日の午前8時15分から午後5時までの間のみ受け付けます。

7 合格発表

試験区分	発表日（予定）	発表方法
第1次試験	令和6年12月下旬	受験者全員に、書面にて通知（郵送）いたします。
第2次試験	令和7年2月下旬	

8 採用予定日

令和7年4月1日（採用予定者の事情を考慮しますので、ご相談ください。）

9 給与及び諸手当

(1) 給与

採用時の給与は、採用者のこれまでの経歴等に応じて支給されます。

【参考】

大学卒業後9年の職務経験を有する者が小牧基地に採用された場合は、行政職（一）3級1号俸（俸給月額282,204円（地域手当含む。））となります。

(2) 諸手当

期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）、超過勤務手当、通勤手当、住居手当、扶養手当などの諸手当が支給されます。

10 勤務時間、休暇、研修等

(1) 勤務時間等

午前8時15分から午後5時（休憩1時間を含む。）の1日7時間45分勤務を基本とし、原則として土・日曜日及び祝日等は休みの週休2日制です。

(2) 休暇

年20日の年次休暇（4月1日採用の場合、1年目は年15日）のほか、特別休暇（夏季、年末年始、結婚、出産、忌引等）や病気休暇、介護休暇等があります。

(3) 研修

英語教官として必要な知識や技能を習得する研修のほか、航空自衛隊で勤務する上で必要な一般的な知識等を習得する研修を受ける機会もあります。